

お申込みは右のQRコードから読み込んでいただくか、以下申込書をご利用ください。



下記の「個人情報の取扱いについて」に同意した上で、本勉強会に申し込みます。

お申込日： 年 月 日

## 鹿児島県新産業創出ネットワーク事業「社内中核人材勉強会」参加申込書

お申込みは、下記必要事項を明記の上、メールもしくはFAXにてお申し込みください。

フリガナ	※どちらかに✓印をおつけください。		
組織名：	資料送付先 <input type="checkbox"/> ご参加者 <input type="checkbox"/> 派遣責任者		
所在地：〒			
派遣責任者	TEL： ( )	FAX： ( )	
フリガナ	ご所属・役職：		
氏名：	E-mail：		
ご参加者①	所在地：〒	TEL： ( )	FAX： ( )
フリガナ	ご所属・役職：		
氏名：	E-mail：		
ご参加者②	所在地：〒	TEL： ( )	FAX： ( )
フリガナ	ご所属・役職：		
氏名：	E-mail：		

送信先 E-mail: haruka.sado@jpc-net.jp / FAX: 099-219-1279  
(公財)かごしま産業支援センター 産業振興課 宛

■個人情報の取扱いについて  
公益財団法人日本生産性本部では、皆様の個人情報を以下のように取扱います。お申込者をご参加者が異なる場合は、ご参加者の同意もいただいた上で、お申込ください。同意いただけない場合は、適切なサービスを受けられない場合がございます。同意いただいた後でも個別に不同意の表明をすることが可能です。  
①利用目的 ・本セミナーに関する資料作成、連絡、事前資料等の配布、開催当日での使用／イベント・セミナーの開催情報のご案内  
②特にお申し出がない限り通常業務の必要範囲（講師またはセミナー参加者への参加者名簿の配布）において第三者に提供することがあります。  
③本セミナーの事業運営、開催当日の受付、次回の案内状送付のため、業務の一部を委託しております。  
④今回取得する個人情報について、開示、訂正、削除、利用停止等を求めることが可能です。以下までご連絡ください。  
公益財団法人日本生産性本部 「鹿児島県 社内中核人材勉強会」 担当：平澤・佐渡 (03-3511-4030) 公益財団法人日本生産性本部 個人情報保護管理者 総務部長

お問い合わせ先 公益財団法人 日本生産性本部  
「鹿児島県 社内中核人材勉強会」 担当 平澤(ひらさわ)・佐渡(さど)  
〒102-8643 東京都千代田区平河町2-13-12 TEL 080-3174-2410 / 080-4952-3833  
E-mail / makoto.hirasawa@jpc-net.jp / haruka.sado@jpc-net.jp FAX 03-3511-4056



## 鹿児島県 新産業創出ネットワーク事業

# 社内中核人材勉強会

中小企業等を取り巻く市場環境が激しく変化する現代において、企業が継続して成長していくためには、時代の変化に対応した新規事業を実施していくことが大切です。県では、自社の抱える課題を正確に把握し、課題解決に向けた具体的なアイデアを生みだし、新規事業を実施することのできる人材（社内中核人材）を育成するプログラム「社内中核人材勉強会」を開催します。売上拡大のために新規事業を検討している企業や、リスク分散のために事業の多角化を考えている企業の皆様は、本勉強会への自社社員の御参加を御検討ください。

日程  
<全5回>

本プログラムは、ワークショップ形式で参加者の皆様のと意見交換を行う機会を多く設けるために、対面での研修回を予定しておりますが、状況に応じてオンライン開催に切り替える可能性がございます。

2022年 8/26|金|・9/30|金|・10/27|木|・11/30|水|  
2023年 1/27|金| 各回 9:30～17:00  
(うち8/26と1/27は会場開催、9/30、10/27、11/30はオンライン開催予定)

【会場】 会場開催 TKP ガーデンシティ鹿児島中央 〒890-0053 鹿児島県鹿児島市中央町26-1 (JR鹿児島中央駅東口から徒歩3分)  
オンライン開催 Zoom (詳細はお申込みいただいた方にご連絡いたします。)

【対象】 県内中小企業者

【参加費】 無料 ※但し、研修参加に伴う旅費・交通費ならびに当日の食事代は自己負担

【定員】 15名程度 ※1社2名までとさせていただきます。【先着順】

鹿児島県新産業創出ネットワーク事業

企画・運営 公益財団法人 日本生産性本部 JAPAN PRODUCTIVITY CENTER

主催：鹿児島県（委託事業者：公益財団法人かごしま産業支援センター）



過去演習風景

新規事業開発に成功している企業には、ある共通する特徴があります。それは「小さな失敗を繰り返し成功確率を高めている」ということです。

本研修では、その特徴を抽出した「高速PDCA」という手法を核とし、実際に新規事業を開発することで、スピード感を持って行動に移せる「社内中核人材」を育成します。

### ◆高速PDCA

「高速 PDCA」とは、シリコンバレーにおいて短期間で大きな成果を出したスタートアップの数々が成功の原動力にしていた手法のひとつです。荒削り段階のプロトタイプ（試作品）を、想定顧客・市場へ実際に提案、フィードバックをもらい、すぐに修正をかけて、再び想定顧客・市場へ提案するというプロセスを高速に何度も行う手法です。その結果、今までよりも速く「顧客のニーズ」を製品・サービスに昇華できます。本研修では、この「高速 PDCA」を核とした講義・演習・ご参加者自身による実践を通じて、より速く・実現可能性の高い新規事業開発のノウハウを学んでいただきます。



## メイン講師：丹野 幸敏氏 Yukitoshi Tanno

アグリゲーター・ジャパン代表・経営コンサルタント  
経営革新等支援機関 中小企業診断士、MBA



20年余に渡り、航空（JAL/日）、医療機器（GEヘルスケア/米）、ネット通販（アマゾン/米）、食品（西洋フード・コンパスグループ/英）、飲料（コカ・コーラ/米）など、日米欧の各業界のトップ企業で、事業開発、技術、経営企画、生産・調達・物流等のサプライチェーン戦略、国際取引、コスト効率化・付加価値向上施策の実施に従事。現在は、当本部のコンサルタント、国際機関での経営セミナー講師や海外フードビジネス企業（韓国）の顧問も務めるなど国際的に活躍する。本研修ではメイン講師として、これまでの経験に基づき、新規事業アイデアの発想から事業計画への落とし込みまでをトータルに指導する。

それぞれのプログラムで各分野の専門家、実務者が講師として登壇します。

### 研修効果

- ・ アイディア発想法とアイディアを形にし、効果的に伝えるスキルの習得
- ・ 新規事業開発にあたっての強い課題意識と責任感の醸成
- ・ 研修後自社の新規事業開発・推進におけるリーダーシップの発揮
- ・ 悩みを共有、相談できる業種横断ネットワークの獲得
- ・ 実務に活用できる新規事業計画書（ビジネスプラン）の作成

### ◆勉強会プログラム

**事前学習**

個別事前課題  
自社の新規事業に関する現状分析と方向性の検討

本プログラムは、開催回によって「会場開催」と「オンライン開催」を設けております。会場開催回は可能な限り対面での開催を予定していますが、状況に応じてオンライン実施の可能性もございます。万全な新型コロナウイルス感染症対策、もしくは遠隔での指導・進捗確認体制を取っております。参加される方には、別途詳細をお伝えいたします。

**第1回** 2022/8/26|金|  
会場開催

**社内中核人材に必要なマインドの醸成と基礎固め**

- ①オリエンテーション  
研修プログラム案内
- ②新規事業の必要性と求められる人材  
新規事業開発を遂行するためのマインドやスキルの解説
- ③事前課題の共有  
事前課題の共有とメイン講師からの取り組み方針提示
- ④ビジネスプラン作成方法  
ビジネスプランの構成と作成方法
- ⑤高速PDCAを実現するITツール紹介  
高速PDCAを実現する、誰でも簡単に活用できるITツールセットの紹介

宿題/ビジネスプラン作成

**第2回** 2022/9/30|金|  
オンライン開催

**お客様中心でのマーケティング発想法**

- ①顧客視点・マーケティング発想の醸成  
顧客視点での思考を知り、付加価値を向上させるためのマーケティング発想の重要性を学びます。
- ②プロダクト思考からマーケットイン思考へ  
自社や製品の強みを起点とする思考だけでなく、顧客が誰なのか、どう使ってほしいのか、それによってどのような課題が解決できるのかを考え、より収益性のある事業を考える思考を習得します。
- ③マーケットイン思考を実現するフレームワーク  
上記で学ぶマーケットイン思考で自社ビジネスを検討する為に有用なフレームワーク（＝考え方・発想の仕組み）を学びます。
- ④自社について考える  
自社についてマーケット発想を用いて考え、ビジネスプランの具体化・ブラッシュアップに繋がります。
- ⑤相互学習・ビジネスプランブラッシュアップ(1)  
各自で作成してきたビジネスプランを発表し、講師と受講者や受講者同士での意見交換を行い、各自のブラッシュアップを促します。

宿題/ビジネスプラン修正

**第3回** 2022/10/27|木|  
オンライン開催

**効果的な話法の習得と事例からの学び**

- ①ピッチ手法講座  
「30秒」で「わかりやすく」伝える技術、ピッチ手法の習得
- ②相互学習ビジネスプランブラッシュアップ(2)  
各自で作成してきたビジネスプランの個別指導と相互学習

宿題/ビジネスプラン修正

**第4回** 2022/11/30|水|  
オンライン開催

**プランの実現可能性の検証と最終調整**

- ①財務計画  
実現性の高いプランのための財務計画作成と見直し
- ②発表リハーサル  
最終回に向けた発表リハーサルと相互フィードバック
- ③ゲスト講話者による講演  
新規事業開発に取り組む企業担当者や、新規事業開発支援に携わる方からの講演と質疑応答を行い、新規事業案を評価されるときにどのような点があるのかを学んでいただきます。
- ④相互学習  
ビジネスプランブラッシュアップ(3)  
メイン講師・受講者相互フィードバックに基づくビジネスプランの総仕上げ

宿題/ビジネスプラン完成

**第5回** 2023/1/27|金|  
会場開催

**研修結果の発表と実行・展開に向けて**

- ①参加者発表  
参加者各自が準備してきたビジネスプランを、自身の上司並びに外部有識者向けに発表していただきます。（外部有識者の方々にそれぞれの発表について審査項目に則り評価をしていただきます。）
- ②評価会  
外部有識者の方々より上記の審査結果と、それ以外の気づきや指摘などを参加者一人一人へお伝えいただけます。また、有識者以外の上司や他社の方からも適宜コメントをいただきます。
- ③参加者相互フィードバック  
参加者自身の振り返りや評価会を経ての修正点などを整理し、今後の取り組みのヒントを得ます。また、今後の抱負についても考え、発表していただきます。
- ④研修総括  
講師より研修全体の総括をし、今後の取り組みについてのアドバイスをします。

各勉強会の合間に各自でビジネスプランについて、社内外から意見を収集しつつブラッシュアップを行っていただきます。その際のプランの具体化や修正にあたり、適宜講師による支援を行います。

### Point

クラウドサービスやビデオ会議ツール導入により、受講者同士が相互に啓発し、助け合うための支援・進捗管理をオンライン上でもスムーズに行います。また、ご希望される企業様には、講師陣による直接訪問や直接指導を、オンライン・対面の双方で行う予定です。